

倉敷事務所管内小学校

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立倉敷東小学校	文化祭	「文化祭」と称し、学区を挙げて倉敷東小学校を会場に、地域へ全面開放して実施。全校児童が劇、音楽等日頃の学習活動の成果・取り組みの発表、披露を中心にPTA、各種社会教育関係諸団体の協力、参加のもと、秋の1日を「学校開放」の場とした。	児童 保護者 地域住民 社会教育関係諸団体	11月11日	・三世代ふれあいスポーツ大会
倉敷市立倉敷西小学校	日曜参観日及び教育講演会	参観日を日曜日に実施し、児童の学校での様子を家族の人知って頂くと共に、子供達の頑張っている様子を知らせている。また、教育講演会を実施し、講師の先生の話を通して、教育の子育てについて考える機会とした。	倉敷西小学校 PTA及び学区住民	10月28日	
倉敷市立老松小学校	学校1日公開	事前に学校1日公開の案内を保護者に配布し参加を呼びかけた。担任は、1日公開日のスケジュールを保護者に配布し、参観してみたいものを選択できるようにした。また、学校評議員、学校評価員にも事前に案内状を配布し、参加していただいた。評議員の希望者には給食の試食もできるよう案内したところ1名の希望があった。参観した方のアンケートには、学校生活の中で、授業以外の子供の姿を見ることができ、よかったとの意見が多く寄せられた。	保護者 地域住民	11月2日	・老松なかよしフェスティバル ・老松ふれあいフェスタ
倉敷市立万寿小学校	参観日及び参観週間	11月1日を参観日とし、3、4校時及び給食時間を参観の対象として公開した。また、参観日を含む週を参観週間として自由に参観してもらい、開かれた学校づくりの一環とした。11月2日には、第一学年の生活科の授業で地域の方をボランティアティーチャーとしてお招きした。単元「秋と遊ぼう」の授業で、ボランティアティーチャーの補助を受けながら落ち葉や木の実など秋の自然の素材を使って、やじろべいうやどんぐりなどのおもちゃを作ったり、貼り絵やアクセサリをつくり出した。	保護者 地域住民	11月1日 ～11月7日	・給食試食会
倉敷市立万寿東小学校	万寿東小祭り	収穫できた喜びを「祭り」に表現させることにより、みんなでたたえ合えるようにするとともに、助け合うこと働くことの大切さを味わった。また、自然の恵みやお世話になった方に感謝する心を養いさらに勤労奉仕の意欲を高める。 1 開会セレモニー(開会、栽培物の紹介、種送り、お礼の言葉、なかまの歌、万寿東小音頭) 2 祭りだ! わっしょい! 3 交流 お店めぐり、はじめの会 4 交流 終わりの会 5 交流 お店めぐり 6 閉会セレモニー	児童 保護者 地域住民	11月7日	・なかよし水田の脱穀
倉敷市立大高小学校	大高っ子パラダイス	全校児童集会活動として行った。4年生以上の全学級15学級から、それぞれ工夫をこらした総数41の遊びの店を出店し、全校の友達に参加してもらって楽しんでもらった。	児童 保護者 教職員	11月1日 ～11月22日 (11月7日)	・掲示・展示 ・講演会
倉敷市立葦高小学	観劇会	ミュージカル「とべないホタル」 低学年 9:00～10:30 高学年 10:50～12:20	児童	11月5日	・校内読書週間
倉敷市立中洲小学校	学校1日開放	終日学校を開放し、自由参観とした。総合的な学習の時間、T・T(算数)、今年度から導入された少人数授業(算数)を公開した。倉敷市学校音楽祭の練習の様子を公開した。異学年ペア学級での交流給食をランチルームで公開した。午後5、6年生の全児童参加で学校保健委員会を開催した。保健委員会児童の進行で校医(内科・耳鼻科・歯科・眼科)の話を変えながら排便について学習した。その様子を公開した。午前中、PTAの友愛セールを体育館で実施した。	保護者 地域住民	11月7日	・「おかやま教育の日」標語募集に参加
倉敷市立中島小学校	学校公開	学校を全日開放し、保護者・地域の方々に自由に児童の学習や活動の様子を見ていただいた。そのなかに、TT授業(栄養士・養護教諭)や長島愛生園の方をお招きしての学年集会を実施した。ランチルームや保健室には、栄養や健康に関する参考資料を準備した。PTA主催の	保護者 地域住民	11月1日	・第6学年児童と中学校との交流活動 ・教育相談 ・健康相談や栄養相談

		友愛セールを実施して地域の方々の交流の場とした。オープン校長室として、保護者・地域の方々の御要望・御意見をお聞きした。			
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立粒江小学校	なかよし祭り	粒江小学校児童と、倉敷養護学校小学部児童とで行っている「なかよし祭り」に参加してもらった。なかよし祭りは、集会の部とお店の部の二部に構成になっており、集会の部では、粒江小と養護学校の児童がペアで活動し、ゲーム等に楽しく取り組んでいる様子を見てもらった。また、お店の部では、粒江小や養護学校の児童が運営しているお店の様子を見学したり、実際にお店の様子で楽しんでもらったりした。	保護者 地域住民	10月29日	・音楽集会 ・粒江つ子作品展
倉敷市立中庄小学校	学芸発表会を成功させよう	劇、音楽等学習の成果を保護者・老人福祉団体の方・学区住民を招いて発表した。「かわいさ・やさしさレター」(ほっとめーる)を活用した「しあわせの会」や独居老人への招待状作成とその発送。保護者案内状作成・各学年。お知らせのポスター作成とその掲示など、地域住民への広報活動・委員会活動(6年)総合的な学習の時間「われら3年〇〇劇団」による取組・3年	児童及び保護者 地域老人会福祉団体「しあわせの会」 地域住民	学芸発表会 11月9日 活動期間 10月22日 ～11月8日	・国際理解教育授業公開 ・倉敷北公民館文化祭への協賛
倉敷市立帯江小学校	エコフェスタin帯江	「地球にやさしく人にやさしく」をテーマに高学年が模擬店を出し、環境(主にリサイクル)学習やふれあいを大切にしながらゲームなどを楽しんだ。帯江農園で取れたイモでクイズをしたり、環境クイズ、エコフェスタ音頭などにも取り組んだ。	児童 教職員 保護者	11月6日	
倉敷市立菅生小学校	英語体験活動	北中学校のAET・地域の外国人の方ボランティアティーチャーとして招き、英語体験活動の授業を行った。	2・5年児童 全保護者	11月1日	・保護者個人懇談 ・職員IT研修会 ・教職員個人面談 ・倉敷市同和教育協議会北中ブロック研究会
倉敷市立豊洲小学校	日曜授業参観講演会 「ボランティアの意識と心」吉備国際大学助教授：平松正臣	講師の話を聴くことで、日本にも広がってきているといわれる、ボランティア活動の意義について考えた。そして、福祉とは何か、共生とは何かを考えていくことで、お互いの人権を大切に、お互いに幸せになれるよう、自ら行動することの大切さに気付く。そんな児童、教職員、保護者そして地域の人になれることを願っての事業。	PTA会員 地域住民	10月28日	
倉敷市立庄小学校	学校公開	岡山教育週間中の11月7日に学校公開を行い、授業、休けい、給食学校施設等を見ていただき、子どもたちの様子を知り、学校教育に関心を持っていただいた。	保護者 地域住民	11月7日	
倉敷市立西阿知小学校	参観日	「おこやま教育の日」の11月1日を参観日として、一日学校公開を実施した。具体的な内容については保護者の方々に好きな時間に来校していただき、いろいろな教科の授業や休憩時間、給食時間、清掃時間、児童の普段の学校生活の様子を自由に見ていただいた。また、5校時目は、特に普段の参観日では、あまり見ていただけていない他学年の授業を見ていただいた。そして6校時は学級懇談を開いて「西阿知の教育」について話し合いを行った。	保護者	11月1日	
倉敷市立第一福田小学校	参観日	「1校時 授業参観」 各教室で学習の様子を参観した。 「2校時 なかよし集会参観」 全校児童を24の縦割り班に分け、6年生のリーダーを中心に室内の遊びを計画した。その遊びの中で保護者をはじめ家族・ご近所の方々とふれあいをもち、和気藟々の内に楽しい時間を過ごすことができた。終わった後にも会話が続き、ほほえましい光景があちこちで見られた。	保護者 家族 地域住民	11月8日	・友愛セール
倉敷市立第二福田小学校	学校公開	多くの住民の方に、児童たちの普段の姿に接していただくことで、地域との連携を図るために、給食・休憩・清掃・参観授業の時間を公開した。参観しやすい環境を整えるために、運動会のビデオを放映したり、地域の方々を迎える掲示をした。給食の様子を温かく見たり、一緒に掃	保護者 地域住民	10月29日	・生活科授業公開

		除をしたり、福祉や人権・同和の授業にも積極的に参加して下さった。終始和やかな雰囲気 で、子どもたちの生き生きした姿を見ていただ いた。			
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立第三福 田小学校	授業参観及び教 育講演会	講師に「CAP」岡山連絡会の方を4名お招きし た。演題は「CAPおとなのワークショップ」子ども たちが自らの身を守るために、何かあったとき にどう対処するかを学ぶプログラムを大人が学 習し、その後、家庭で大人が子どもに教えた。	地域住民 保護者	11月2日	
倉敷市立第四福 田小学校	隣接する幼稚園 との交流	5年生3クラスが日を決めて、業間休み(25分) に隣の幼稚園に行き、園児と楽しい時間を過ご した。女子はお母さん役を演じ、男子はやさしく 遊び相手をした。「来年は一年生ね。小学校に 入ったら何でも教えてあげる。」と5年生の女の 子が園児に話している様子を見かけた。ほほえ まし光景であった。	児童 希望する保護 者	11月1、5、7 日	・ミニ音楽集会 ・クラブ活動公 開 ・おかやま教育 週間啓発のた めの広報紙の 作成
倉敷市立第五福 田小学校	芸術鑑賞会	児童一人一人が芸術との新鮮なかかわりを大 切にしなが、自分自身の感じ方や考え方を発 揮して、進んで芸術に接しようという意欲や態度 の育成を目指して、芸術鑑賞会を実施した。本 年度はいじめの問題を取り上げて、本当の勇氣 とは何かと観客に問いかける劇「風の童子」を 鑑賞した。	未就園児とそ の保護者	11月6日	・アップルの会 (親子クラブ)講 話と話し合い。 遊びへの参加。 ・参観日とげん きっこまつり
倉敷市立連島西 浦小学校	地域参観日	全校参観日の実施。今回の「おかやま教育週 間」の趣旨をふまえ、地域住民の方々への参観 を呼びかけた。1学年及び6学年は保護者を対 象にPTA人権・同和教育研修を兼ね、親子で体 験学習をすることを通して、障害者差別などの 人権問題について考えふかめることをねらって 実施した。この研修会は、保護者ボランティアや 倉敷市社会福祉協議会の方の協力により、1学 年は手話を、6学年は車椅子やガイドヘルプを 体験した。	保護者 地域住民	11月1日	
倉敷市立連島神 亀小学校	「おかやま教育の 日」協賛観劇会	地域の開かれた学校をめざして地域との交流 を大切にし、「芸術の秋」を満喫して、情操豊か な児童の育成をめざした観劇会を計画した。地 域住民の方々には町内会長を通じての回覧で 参加者を募り、さらに高齢者の方々には、児童 が招待状を書いて、来ていただくことにした。当 日の参加者は、保護者が16人、地域住民が4 人、高齢者が13人であり、多くの方の参加が得 られた。児童とのふれあいの中で、温かい雰 囲気のひとときを過ごすことができた。	地域住民	11月7日	
倉敷市立連島東 小学校	連東小フェスタ	3年生以上の各クラスが子どもたちのアイデア を活かしたお店を出し、みんながお店をまわっ て楽しみ仲よくなることを願って実施した。 プログラム オープニング はじめの言葉 開会宣言 オープニングセレモニー お店めぐり ストラックアウト スライムづくり・手話 ゴム鉄砲作りなど エンディング お店の表彰 おわりの言葉 校長先生のお話	全児童 連島幼稚園園 児	11月2日	
倉敷市立連島南 小学校	学校開放	公開授業。全学年が授業を公開した。5年生 の合唱の鑑賞。体育館で発表した。人権・同和 教育啓発映画。体育館で「おじいちゃんのとま 」を視聴した。	保護者 地域住民	11月11日	
倉敷市立連島北 小学校	元気っ子連北カ ーニバル ・感謝の会	感謝の会では、米作りや消防訓練、ふるさとを きれいにする会の方々、しめなわ作り、うさぎの えさやり等で世話になっている方々を招待し、手 作りのプレゼントを渡し、感謝の気持ちを伝えた カーニバルでは、感謝の会招待者、保護者が大 勢参加して、子供たちが作った店で、一緒にゲ ームや買い物をして楽しみ、交流を深めた。今 年は、特にお年寄りの参加が多く、なごやかで にぎやかなカーニバルになった。	地域住民 幼稚園児 保護者	10月31日	・芸術鑑賞会
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立霞丘小	授業参観	11月8日を、始業時間より1日学校を開放する	保護者	11月8日	

学校	学校開放日 演奏会	学校開放日とした。各教室で授業参観。その後体育館で、4、5年生の楽器演奏を行い、講演会を実施した。岡山大学教育学部教授山口茂嘉先生による「子どもの幸せと親の役割」という演題で実施。中学校区の人権学習と連携して取り組んだり、託児を設けて、保護者の便宜を図ったりして、多くの参加があった。	教職員 地域住民		
倉敷市立水島小学校	学芸会	11月11日に小学校で学芸会を実施。今まで午前中に児童のみ出演する学芸会だったが、今年度は「おかやま教育週間」にちなみ、地域の方々にも参加していただくよう計画実施した。児童による劇、地域の方々による銭太鼓の演奏、田舎芝居、PTAによるコーラスなど演技内容もさまざまであった。保護者や地域の方々には、PTAバザーにも協力していただき、飲食コーナーは大盛況だった。地域の方々にも参加していただき有意義な学芸会ができたように思う。	児童 保護者 地域住民	11月11日	
倉敷市立旭丘小学校	子どもが運営する 学校プレゼンター	ひとり1枚ポスター運動(おかやま教育週間に関する内容)を作り、各家庭の外壁に掲示し、地域の人々に実施する行事を宣伝した。修学旅行、山の学習、海の学習、なかよし合宿、遠足・総合的な学習、生活科など(1・2・3年)の学校行事などの内容を子どもがグループウェアやビデオなどを活用しながら体育館で発表した。案内状や当日のパンフは、子どもが作り地域の人などに配布した。	保護者 地域住民 児童	11月2、6、7、 8日	・子どもが進めるIT講習会 ・森の中で音楽祭 ・子どもまつり ・青空校長室 ・旭丘健康フォーラム
倉敷市立天城小学校	全日公開	始業から終業まで全日の児童の様子を公開した。児童朝礼は月1回の音楽朝礼で、全校で合唱するとともに、5年生の音楽祭発表曲を披露する場となった。1年生は体育館で親子で玉入れや大玉送りなどを楽しみ、保護者はランチルームで親の会をもった。また、3・4校時は音楽鑑賞会でラテン音楽を全校児童・保護者・地域の方で楽しんだ。	保護者 民生児童委員 保育園児 幼稚園児 中学校生徒 保護者 地域住民	11月12、17日	・教育相談 ・ジョイントコンサート
倉敷市立味野小学校	観劇会	恒例の観劇会を行うにあたり、保護者・地域住民へも参加を呼びかけた。劇団風の子北海道作品「マーレン雨姫」を児童350人に加え、保護者地域住民30名の参加を得て、楽しく観劇した。昨年のスクールコンサート、本年度の観劇会と、行事への参加を地域の方々へ直接呼びかけることにより、地域と学校の結びつきが深まりつつある	児童 保護者 地域住民	11月7、13日	・参観日 ・学校保健委員会
倉敷市立赤崎小学校	授業参観及び音楽鑑賞会	9:00～9:45 全学校で授業参観を行う。10:00～11:20 体育館で教育講演会を行う。本年度は倉敷アカデミーアンサンブルを招いての音楽鑑賞会を実施した。	PTA会員 職員 4～6年児童	11月6日	
倉敷市立下津井東小学校	文集「しもついつ子」発表会	下津井地区の中学校・小学校・幼稚園の園児・児童・生徒の作文・習字・図画の作品を掲載した文集「しもついつ子」の発刊及び作文朗読を本校で実施した。併せて作品は体育館に掲示し、地域に公開した。	倉敷市教育委員会 児島警察署 地区青少年を育てる会 地区幼小・中学校園保護者 地域住民	11月15日	
倉敷市立下津井西小学校	「しもついつ子」発表会	下津井地区の1中学校・2小学校・3幼稚園の園児・児童・生徒の作文・習字・図画の作品を掲載した「しもついつ子」の発刊及び作文朗読会を下津井東小学校を会場にして実施した。併せて作品は体育館に掲示して地域住民等に公開した。	倉敷市教育委員会 児島警察署 地区青少年を育てる会 地区幼小・中学校園保護者 地域住民	11月6日	
倉敷市立本荘小学校	参観日及び教育講演会	全学級が、保護者を対象にして1時間の授業公開を行った。授業後には、森美智子先生(岡山学芸館高等学校教育相談員)を講師に「教育講演会」を催した。これに先立っては、倉敷市学校音楽祭で合唱を発表する5年生児童が練習の成果も披露した。参加については、本校の保護者のみならず、学区内の幼稚園、保育園の保護者、そして中学校区の人権教育推進委員にも呼びかけ、広く学校を公開した。	保護者 学区内幼稚園及び保育園保護者 中学校人権教育推進委員	11月6日	
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立児島小	教育交流会	特別教室(パソコン教室・図書館)を一般開放	小学校と幼稚	11月1、2日	・音楽鑑賞会

学校		するとともに、学習成果発表会と個人懇談を行った。「総合的な学習の時間」をはじめとした学習成果を、学年ごとに余裕教室等に展示して発表会を行った。保護者は自由に見学し、我が子がまとめた掲示物を見て、主体的に学習した成果を具体的に理解した。他学年の展示をも合わせ見ること、小学校6年間を通しての学習の見通しについて把握できた。	園・保育園の保護者		・親子ふれあい活動 ・地域稲刈り体験
倉敷市立緑丘小学校	緑丘小学校創立30周年記念事業	9時30分より、全校児童・来賓・保護者が参加して記念式典を体育館で行った。式のオープニングに6年生児童が4月より練習してきた太鼓の演奏を5分程度行った。式の途中に、「10年のあゆみと未来」をパワーポイントで上映した。11時から、講演会講師を各教室に招いて、児童とのふれあいを持った。その後、13時より全児童・保護者・卒業生等を招いて講演会を行った。児童にとって、思い出の一日となった。当日はPTAが中心となって運営した。	児童、PTA 地域住民	11月25日	
倉敷市立琴浦東小学校	ふれあい週間 教育相談 個人懇談	第1週目は、児童と児童が、児童と教師のふれあいをより深めることを目的として、クラス遊びの工夫や教育相談などを実施した。また、次の週は保護者ともふれあいや連携をより深める手だてとして、個人懇談の充実を図った。一人20分の時間を確保したので、保護者の考えをじっくり聞くことができ有意義な時間がとれた。11月1日は、縦割り遊び、縦割り給食を実施した。子供たちにとっても好評で異学年の友達と、楽しく活動したり会食したりすることができた。	児童 保護者	10月22日 11月3日	
倉敷市立琴浦西小学校	観劇会	「劇団民話芸術座」による「雨ふり小僧」の鑑賞。観劇に入る前に、演劇教室を行う。俳優さんと一緒に代表の教師や児童が舞台上がって、体操、発声、寸劇などの基礎訓練をし、続いて「雨ふり小僧」の予告編ともなる朗読劇にうつった。劇の中には、子役として女子児童も出演した。芝居を創りあげていく楽しさを味わうと同時に、心に残った感想を話し合うこともできた。	児童 保護者 地域住民	11月2日	・由加山ふれあいハイキング
倉敷市立琴浦南小学校	講演会	近年子どもへの暴力・虐待が多発傾向にある。そこで、暴力から子どもを守るため、私たち大人ができることについて、CAP岡山連絡会による「CAPおとなワークショップ」をもった。実際の参加者はほとんど保護者だったが、家庭、地域、学校の連携を高めるために地域の方にもお知らせをし参加を募った。	保護者 地域住民	11月6日	
倉敷市立琴浦北小学校	学校公開	日程 公開授業(全学級) 9:35～10:20 合唱発表(児童全員) 10:30～10:45 児島瑜伽太鼓演奏 11:00～11:40 それぞれの学級で、平素の授業の様子を自由に参観していただく。その後、体育館に移動し、児童全員の合唱を聞いていただく。(市の音楽祭で発表する曲)。最後に、地元のグループによる児島瑜伽太鼓を聴く。学校公開ということで、文書を配布したり、ポスターで呼びかけたりして、参加者には好評であった。	保護者 地域住民	11月6日	・郷内小学校尾原校との交流会
倉敷市立郷内小学校同尾原分校	自由参観	授業・給食・掃除・休憩時間等の自由参観施設自由参観	保護者 地域住民 学区中学校職員 教職員 児童	11月1日 分校 10月31日	・PTA人権・同和教育校内研究会 ・交流会 ・学区合同文化祭 ・教育を語る会
倉敷市立玉島小学校	感謝の日	この1日をノーかばんデーとし、第1部「感謝の会」(児童会集会)、第2部「クリーン作戦」(学校行事)を実施した。感謝の日は、児童会で話し合っ計画した活動である。交番の警察官・給食共同調理場の所長さん・児童館の館長さんなど6名のお客さんをお迎えし、お礼の手紙を読んだり花束を渡したりして、感謝の気持ちを伝えた。クリーン作戦は、全校児童が縦割班で学区の公共施設や公園・歩道橋に行き清掃活動を行った。保護者や環境委員の方とも連携し、回を重ねるごとに多くの方が参加してくださるようになってきている。地域の人や地域に感謝し、地域とともに伸び、地域を大切にしようとする気持ち	児童 保護者	11月6日	・岡山県書写教育研究大会 ・高齢者福祉施設訪問 ・歌の広場 ・幼稚園との交流学習 ・家族参観日

が育っていくことを願っている。

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
倉敷市立上成小学校	音楽を聞く会	学校音楽祭に参加する第4学年の合唱(風になりたい、歌よありがとう)を本番通りに発表し、全校児童や保護者が体育館で聞く。全校児童代表の励ましの言葉や校長先生の話を入れ、学校音楽祭への出場の心構えを新たにするとともに、玉島文化センターでの発表が聞けない保護者に鑑賞の機会を提供した。	児童 保護者	11月5、8、 12、15日	・保護者何でも相談 ・親子で料理 ・観劇会
倉敷市立乙島小学校	生活科授業参観	1年生生活科「みんなであそぼうよ」の学習でけん玉、こま回し、はねつき、お手玉などの昔の遊びへの参加を、保護者、地域の住民によびかけた。30名以上の参加があり、1年生の児童ともども楽しいひとときをもつことができた。	保護者 地域住民	10月1、2日	・音楽鑑賞 ・総合的な学習への参加
倉敷市立乙島東小学校	学校公開	普段の学校での子供たちの生活の様子を4時間目から給食時間の終了の時刻まで、保護者や地域の方々に、都合のつけられる時間帯で自由に参加していただく学校公開を行った。4時間目は、公開する機会のない全校での読書集会とし、本に親しむ気持ちを高めるようにした。	保護者 地域住民	11月5、6、7日	・おいもまつりの実施 ・あいさつ運動 ・読書週間の取り組み ・教育相談週間の取り組み
倉敷市立柏島小学校	家庭教育講座	育児や家事、あるいは勤めなどで、忙しくしている保護者を対象にした、栄養について考えたり親子の触れ合いについて考えたりした講座である。その内容は、学校の栄養士を講師に、栄養について話を聞いて勉強したり、「むしパン」や「えびスティック」「チーズポテト」「桃のカスタードかけ」などの家庭でできるおやつ作りを通して親子の触れ合いについて考えたりしていくといった内容の講座であった。	保護者	11月8日 10月24日	・授業参観 ・学級懇談会 ・いもほり
倉敷市立玉島南小学校	学芸会	日曜日に実施することによって、多くの保護者や地域の人たちが参観できるようにした。1・2年生は各教室で行い、3年生は体育館で劇や合奏・合唱を行うようにした。どの学年も発達段階に応じた発表を通して、表現力を身につけることをめあてにしている。学年によっては総合的な学習で調べたり、体験したりしたことを劇化して発表した。	保護者 地域住民 地域の高齢者	11月1、10、18日	・秋と遊ぼう ・親子ふれあいハイキング
倉敷市立長尾小学校	総合的な学習の公開授業	開かれた学校づくりの推進。自ら学び、自ら考える力を育成することを重視した教育の一環として、総合的な学習の時間「長尾の宝物～まつりを知ろう！楽しもう！伝えよう！～の公開授業を行った。地域にでかけ、ふるさとの宝物にふれ、ふるさとの良さを感じ取る中で、地域と自分のかかわり合いを考えさせたい。	保護者 地域住民	11月7日	
倉敷市立富田小学校	学校開放	教育週間最後の7日を、学校開放とした。PTA役員の協力を得て、学区全世帯の皆さんに案内状を出した。本校合唱団による発表会、全クラスを公開しての授業参観、PTA主催のバザーを行った。今回は、地域のお年寄りもかなりの方が来校してくださり、にぎやかだった。	地域住民	11月7日	
倉敷市立沙美小学校	学校公開参観日	9時から15時までを学区民を対象に自由参観とした。日ごろから老人会の方々と交流があったこともあり、学区のお年寄りも何人か来てくださった。11時30分から4年生以上全員による音楽発表会をした。学校音楽祭を見に行かれない保護者も多く、好評であった。また、1年生保護者を対象に給食試食会を開催したところ全員の保護者が参加された。	地域住民 保護者 学区内のお年寄り	11月6、7日	・学級懇談会 ・ゲートボール交流会
倉敷市立南浦小学校	学校開放	学校を一日中地域の方に開放し、すべての時間を自由に参観していただいた。3校時は全校児童が環境学習の一環として、県森林課の方をゲストティーチャーとして招いて県内の山林に植樹するドングリの苗を育てるために種子を植える活動に取り組み、それを参観していただいた。5校時には4～6年生の合奏練習を参観していただいた。	保護者 地域住民	11月7日	・親子給食
倉敷市立穂井田小学校	授業参観と講演会	穂田幼稚園、小学校で授業参観を行った。その後、小学校の体育館で講演会を行った。講師：牧野文幸さん 演題：「生きる喜び」	幼小保護者 青少年を育てる会推進委員会地区住民	11月4日	

		4年～6年 お話を聞く 1年～3年 人権に関するビデオ視聴 10:30～12:00 講演参加者 約150人	児童		
--	--	---	----	--	--

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
笠岡市立笠岡小学校	PTA会長の一日校長	PTA会長に一日校長を委嘱し、児童の様子、学校の様子を見ていただき、より深く学校教育への理解をもらったり、感想や意見を聞かせてもらったりすることで、連携を強めていく。主な内容は、委嘱式、職員朝礼(職員への挨拶)、児童朝会(児童への紹介・1日校長としての訓話)校内視察、給食、施設設備視察(児童の安全確保という視点で校長との懇談)、職員終礼(職員への挨拶)	児童 職員	11月1日	・おばあちゃんに聞いて昔のこと ・校長訓話
笠岡市立今井小学校	ふるさと探訪	児童・保護者・教師・地域のお年寄りの交流と地域を知り、郷土を愛する気持ちを育てることを目的とする。秋晴れのもと学区内の史跡を巡り、郷土の歴史や風土を学ぶことができた。行事の終わりに婦人会の方々の手作りのぜんざいをいただいて解散した。	児童 保護者 地域のお年寄り	10月20日	
笠岡市立金浦小学校	学芸会	各学級による劇、5年生の合唱3曲の内容で1日行事とした。さらに、「おかやま教育の日」「おかやま教育週間」の意義について説明した。行事を開催するに当たって、次の点に配慮した。1 できる限り学年の発達段階と指導の経過や工夫わかるように簡単に演技説明をした。2 学校教育について、保護者や地域の人々に理解してもらおう一つの大切な場ととらえて実施した。3 たくさんの方に鑑賞してもらうため日曜開催とした。また、保護者だけでなく多くの地域の人々に案内した。	地域住民 保護者	11月11日	
笠岡市立城見小学校	高齢者ふれあい集会	地域の高齢者の方を招いて授業参観してもらった。集会の中で肩たたきタイムやゲーム・クイズをしたり、音楽発表会の歌を聞いてもらったりして高齢者の方とのふれあひひとときを持ち楽しく過ごした。	地域の高齢者 児童	11月7日	・PTA同和教育講演会
笠岡市立吉田小学校	クリーン作戦	たてわり班に分かれて、学校近辺のゴミひろい、清掃活動を行った。	児童	11月1日	・学芸会
笠岡市立神内小学校	佐藤運記念スピーチ大会	この行事は、昭和40年から約1万六千冊もの図書を寄贈し続けてくださった伊藤運氏のご功績を讃え、図書に親しむ心を育てるという主旨で開催した。プログラムは、伊藤運氏について、スピーチ(読書感想文、将来の夢)各学年の代表1～2名、読み聞かせ・学校図書館司書	児童 保護者 地域住民	11月6日	
笠岡市立大島小学校	一日参観日	1年から6年までを対象に、一日参観日を実施した。保護者を中心に行っているが、祖父母、近所の人など地域の方にも声かけをした。そのため、一日の間で、祖父母を含め、延べ100名足らずの人が参観してくださった。	祖父母 保護者 地域住民	11月1日	
笠岡市立大島東小学校	いきいき交流スクール	昨年に引き続き、真鍋小学校と大島東小学校の児童が合同の学習を中心として活動を行うことによりさらに交流を深めた。10月1日～2日は、真鍋小の全児童が大島東小へ来て活動した。10月31日～11月1日は大島東小の全児童が真鍋小へ行って活動した。	児童	10月31日～ 11月1日	
笠岡市立飛鳥小学校	学芸会	飛鳥において、学芸会は地域の楽しみの一つであり、児童・生徒の保護者はもちろんのこと地域や親戚の方も多く来られた。飛鳥学園(幼、小、中)では、地域の方にもできるだけ多く来てもらえるよう今年も案内を全戸に配布した結果、大勢観覧された。また、少子化と過疎化に伴い、児童数が減少しているため保護者(幼稚園)や教員が出演して盛り上げた。	保護者 地域住民	11月10日	
笠岡市立白石小学校	学芸会	「元気はつらつ一人一人がかがやく学芸会」のテーマのもとに自主的・創造的に話し合いや練習を行い、当日は児童・保護者・地域の方々の前で発表を行った。閉会の校長の挨拶では、「おかやま教育週間」についての話を取り入れるとともに学社一体となった教育の必要性とお願いをした。	保護者 地域住民	11月10日	
笠岡市立真鍋小学校	みどりの少年隊	真鍋小・中学生が自分たちで名札をつけた真鍋島自然遊歩道の沿いの樹木のその後の様子	児童 中学校生徒	11月15日	・オープンスクールデー&参

		を観察し、ネームプレートの補修や整備を行った。また、地域の方(ふるさと村)がアジサイの苗を持参し、全員で真鍋島自然遊歩道わき(弥陀山)に植え付ける活動も行った。これらの活動を通して、身近な樹木や草花に関心を持ち、これらを守り育てようとする心を養うことができた。	教職員 地域住民		観日
--	--	--	-------------	--	----

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
笠岡市立六島小学校	ふれあい祭り	児童及び保護者に加えて地域の人々も招待した。日系米国人のALTを中心に英語学習をした。おやつタイムとして「ぜんざい」を参加者は食し、その後、地域のお年寄りの指導の下に「竹とんぼ」飛ばしをして楽しんだ。	保護者 地域住民 児童	11月8日	・大石山登山
井原市立高屋小学校	学芸会	学芸会を鑑賞してもらうことによって学習の効果や学校教育の理解を得た。地域に開かれた学校づくりの一環として地域の方々の願いにこたえたとともに学校教育に対する認識を高めた。	地域住民 保護者	11月18日	
井原市立大江小学校	オープン参観日	11月1日5校時1～6年の授業を公開した。あわせてPTA人権協議会を各学年で持ち研修した。従来、案内は保護者に限定していたが、今回は地区の各種団体の長や自治連合会長・民生委員等に出し、授業参観をお願いし、授業終了後校長室で懇談会を持ち、児童の様子やその他気付かれたことについての意見を出してもらった。施設や学年の配置についても質問され、内容のある懇談ができた。	民生委員 保護者 主任児童委員 青少年を育てる会会長 社会福祉協議 会会長 老人会会長 自治連合会長	11月1日	
井原市立稲倉小学校	「ようこそ先輩」青陰寛さんと走ろう	本校出身者で、平成13年の箱根駅伝で神奈川大学の第10区走者として区間3位となった青陰寛さんをお招きして、全校児童との交流の場をもった。当日はPTA会長さんをはじめ、保護者の方や幼稚園児も参加し、1～4年児童は300mを、5・6年児童は900mを一緒に走ったり、5・6年選手は1600mを20人でリレーして青陰さんに挑戦したりした。また、質問コーナーでは、走る時のフォームや将来の目標をたずねるなどして、青陰さんの生き方にふれて、児童たちが将来に夢と希望をもてるよう有意義なひとときであった。	児童 教職員	10月25日	・全校音楽
井原市立県主小学校	教育講演会	倉敷児童相談所の松田茂夫先生を迎え、「教育相談を通して見えてくる子どもたちの心」と題して、教育講演会を行った。最近の子育て事情・自己主張の方法・生きる力の育成の3つについて話であった。子育ては、手間・暇・時間をかけること。一見無駄に見えることが、実は子育てに必要であり、合理性だけを追求すべきでない。また、自己決定力の乏しい子どもが増えるなか、その力を付けるためには、選択・決定・実行・評価・修正の手順でいく。保護者からは、「自分の子育てを振り返り、不十分などが見えてきた」「日常生活のなかで出くわす問題について考えさせられた」等の感想があった。	幼小PTA 地区青少年を育てる会委員	11月2日	・参観日
井原市立木之子小学校	教育講演会 参観日	教育課程に従って授業参観(人権教育に関連した教材)。教育講演会では、「おかやま教育の日」に関連づけ、人権教育を意図した内容で企画した。演題は「今、子どもたちは…」で、講師は指導員の大島佳子先生。	保護者	11月4日	・参観日 ・懇談会
井原市立荏原小学校	ふれあい参観日	おかやま教育の日、おかやま教育週間の趣旨に則り、荏原学区全戸へ案内状を配布した。1年から6年の全学級が授業公開をし、現在の学校教育への理解を深めてもらった。	保護者 地域住民	11月4日	・ふれあい祭り
井原市立西江原小学校	研究発表会	研究主題を「自ら学び、よりよい生活を創っていく子どもの育成」とし、生活科と総合的な学習を通して生きる力を培う研究実践を発表した。この研究発表会を「おかやま教育週間」の協賛事業とし、学校と家庭と地域社会が連携を密にして社会全体で子どもたちを育てる気運が醸成されるよう、学校関係者だけでなく広く地域の人々にも研究発表会を公開し、一層開かれた学校づくりの推進を図った。	保護者 地域住民 学校関係者	10月26日	・親子感動共同体験
井原市立野上小	3校合同観劇会	西江原小、青野小、野上小の3校合同で演劇	児童	10月30日	

学校		鑑賞会を開催した。演目は劇団風の子による「お祭りどんぶり」で、こま回し、竹とんぼ等の伝承遊びの紹介や民話劇であった。楽しい雰囲気であった。PTAにも案内を出し、当日は30名程度の親も来場し、親子で一緒に楽しむことができた。	保護者 教職員		
井原市立青野小学校	家族・高齢者ふれあい参観日	1・2年はお祭り親子で作る、3・4年は親子・ALTのダニエルさんとのふれあい遊び、5・6年は親子ふれあい学習会、その後高齢者とのふれあいで、わら細工・なわなないやグラウンドゴルフを楽しんだ。	児童 保護者 高齢者	11月4日	
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
井原市立井原小学校	スクールコンサート	岡山フィルハーモニック管弦楽団から6名の演奏家を招き、優れた演奏を鑑賞し文化に親しむ態度や感性を育てるとともに、音楽を愛好する心情を育てることをねらって、アクティブライフ井原メルヘンホールにて、数校合同で行った。プログラムは、弦楽合奏曲四季より「秋」、ソプラノ独唱「サウンドオブミュージック」、一緒に歌う歌として「翼をください」、おもちゃの交響曲、映画音楽から数曲等の多彩な内容が盛り込まれた。	4～6年児童	10月31日	・いばら生き生き子どもプラン ・教育講演会
井原市立出部小学校	教育講演会	子育て・教育相談ネットワークの難波一夫先生を講師に招いて、教育講演会を実施した。	幼小PTA 青少年を育てる会 地域住民	10月13日	
総社市立総社小学校	ふれあい参観日	日曜日に授業参観を行った後、PTA主催のバザー用品の販売、うどん・おでん等の模擬店が出店され、保護者や地域の方々等大勢の参加者を得ることができた。この事業をととして、親子や地域の方々と共に楽しみ、ふれあいを深めることができた。	保護者 児童 地域住民	10月17日 11月11、15日	・自由参観日 ・学校評議員会
総社市立総社中央小学校	学校評議員会	1 学校からの報告・説明 ・おかやま教育の日の制定について ・児童の実態について （家庭環境・スポ少、塾、長欠等） ・不審者対策について ・オアシス運動について ・総合学習（環境教育等の取り組み） 2 評議員からの意見・助言 ＜挨拶について＞ ・全般的にはよくできている。大人から挨拶することも大切。 ・小さい時から挨拶するよう家庭教育に負うところも大きい。 ・地域でお年寄りとの交流を深めたりして育てていきたい。 ＜地域で過ごし方について＞ ・5日制になると塾通いが増えるのではないかと、追跡調査が必要である。 ・遊びに来た子への対応は、我が家方式で厳しく接することの共通理解を図る。 ・安心して遊べる広場が必要。 ・老人の出番が多くなる。交流できる場や施設が望まれる。	学校評議員	11月1日	・PTA新聞「中央」の発行
総社市立総社北小学校	参観日及びいいえがおの日	授業参観後、学区の方々が出出してくださったバザー品の販売と、PTA会員・教職員の模擬店を出品された。児童・保護者・教職員はみんなのこ、多くの学区の方々に参加していただき、ふれあいを深めることができた。	児童 保護者 教職員 地域住民	11月18日	
総社市立常盤小学校	ときわっ子祭り	各学年・学級が趣向を凝らしたコーナーを計画・運営し、児童・教師・保護者・お世話になった方々（地域の方々）とふれあいながら、豊かな時間を過ごした。また、祭りの後は、体育館でPTAによる「友愛セール」を行った。保護者からの反響は大きく、多数の感想が学校に寄せられた。子どもの感想といっしょに、学校便り「こころ」に掲載し、配布する予定である。PTAによる「友愛セール」も好評であった。	児童 教員 保護者 地域住民	11月9日	
総社市立総社東小学校	個人懇談会	本年度の中間地点にあたり、学級担任と保護者とが児童の学習、生活、健康、安全等について意見交換することによって、理解を深め、連携を密にし、今後の児童の指導に役立てた。学級担任は学校での学習や生活の様子を、保護者	保護者 地域住民	11月8、9、17日	・学校開放セミナー 「吉備路の秋をビデオカメラで写そう」

		は家庭での様子を情報交換し、よさを伸ばし、課題の解決へ向けて方策を協議した。			
総社市立池田小学校	授業公開	いずれの日も午前中、全学級で授業を公開した。その中で特色ある授業は、次のとおりであった。2学年合同で、TTによる個別の課題に取り組む体育。3つの学年で外部講師の指導による道徳。5・6年合同で、総合的な学習の時間に、外部講師の指導で籾から育てた稲を脱穀し、足踏み脱穀機も体験。1、2年合同で、苗から育てたさつまいもを収穫。	保護者 地域住民	10月29日 ～11月2日	・給食試食会 ・個人懇談
総社市立秦小学校	広報活動「校長室だより」の全地区配布	「校長室だより[風]」を全地住民に配布し、「おかやま教育週間の取り組み」や「秦小学校の教育概要」「これからの教育」等について紹介し、学校教育について広く理解を得た。	地域住民 保護者	10月中旬	・学校開放 「授業開放とフリーマーケット
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
総社市立神在小学校	芸術鑑賞会	劇団風の子を呼んで「ユーレンと雨姫」という劇を見る。学年だよりで作品の内容を家庭に知らせ、保護者に案内をして、見に来てもらうようにこころみだ。当日は幼、小、職員120人全部で240人参加して劇をみた。みんな劇のおもしろさにひきこまれて、熱心にみることができた。	幼稚園児 児童 保護者 教職員	11月5、17日	・学習発表会
総社市立総社西小学校	生活科・総合的な学習の時間研究発表会	各学年とも生活科・総合的な学習の時間の授業公開を行い、地域の代表(学校評議員他)、行政の方、地域のお年寄りの方、保護者の方を招待し、市内外の小学校の先生方に見ていただいた。	保護者 教職員	11月2日	・生活科・総合的な学習の時間研究発表会
総社市立新本小学校	第2回全校音楽集会	(ねらい)全校児童が集まって歌ったり、互いに演奏を聞き合ったりする活動を通して、音楽のよさを感じ取りながら、主体的に音楽を楽しむことができるようにする。 (テーマ)この歌で最高の秋にしよう。 (運営)集会委員会 (プログラム)1入場 2集会の約束 3はじめの言葉 4音楽ゲーム 5学年音楽発表会 6インタビュー 7今月の歌「となりのトトロ」 8終わりの言葉 9退場 集会後、学年間でミュージックレターの交換をした。	児童	11月1日	
総社市立昭和小学校	ふれあい祭り	祭りの準備や運営を通して、お互いの良さを認め合ったり、協力の大切さに気づかせたり、異学年・保護者・地域の人々との交流を深めたりするねらいで数年来伝統的に行っている行事である。オープニングセレモニーでは、市の音楽会で発表する4、5年生の合奏を披露した。児童が計画、準備してきた8つの模擬店(「ブラック迷路」「ポーリング屋」など)めぐりの後、全校で栽培したサツマイモをみんなで食べて収穫を祝った。	児童 保護者 地域住民	11月9日	・ボランティアによる読み聞かせ
総社市立維新小学校	維新学区ふれあい学芸会・文化祭	学校と公民館分館が共催で学芸会・文化祭を行い、学区住民全体で交流を深めた。案内とプログラムは、学区全戸に配布。また、75歳以上のお年寄りや学校の隣の養護老人ホームの入所者には、全学年の児童が手分けをして招待状を出した。当日は公民館からは、大人の民舞・子どもの民舞・箏曲の3講座が発表。また、地区の人々は、招待状を受け取ったお年寄りを含め、大勢の方が来られた。来年度は、大きな年で、公民館の発表も増え、1日開催となる。	学校、公民館 講座生 地域住民	11月25日	・IT講習会
早島町立早島小学校	学校開放	11月5日から3日間、午前9時から午後2時までの間、保護者及び地域の人々に学校を開放し、平素の授業を中心に児童の学校生活の参観をしてもらった。3日間で延べ102名の来校者があり、熱心に参観しておられた。	保護者 地域住民	11月5日 ～11月7日	
山手村立山手小学校	山手っこ祭り	子どもたちが楽しみにしている児童会主催による山手っこ祭りを開催しました。3年生以上の学級が「きょうふの館」「ストラックアウト」「ダーツ」等それぞれ創意工夫したお店を出しました。のど自慢大会・山手っ子の主張等も企画され、	保護者 地域住民	11月6日	

		子どもたちの元気がはじけました。地域の方、日頃お世話になっている子ども110番の方、保護者の方等およそ100人を超えるお客様が参加して下さり、充実した会になりました。			
清音村立清音小学校	授業参観	当日は、生活科と総合的な学習の時間の授業を公開した。3年生はこれまでに行ってきた自然を守るための取り組みについてゲストティーチャーに話を聞いてもらい、今後のアドバイスを受けた。5年生は社会福祉ボランティアの方々と共に、地域の高齢者を招待しての「ふれあいサロン」を開き、いろいろな人々との交流を行った。この授業は教育関係者をはじめ、PTAの役員の方にも公開した。	保護者 地域住民 教育関係者	11月9日	
船穂町立船穂小学校	オープンスクール	2単位時間授業公開をした。各教科、総合的な学習・学校行事の発表会、音読発表会など、じっくり参観していただける授業を公開した。20分間の休憩時間には、子どもたちが遊んでいる姿を見ていただいた。特別教室など施設も公開した。	地域住民 教育関係者 祖父母	11月7日	
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
船穂町立柳井原小学校	ふれあい参観日とふれあい給食	学校を保護者や家族だけでなく地域の方々にも開放し、児童の学校生活の様子を見てもらったり、学校給食を児童と一緒に試食する場を設けたり、ふれあいを深めてもらうようにした。授業は、午前中の2～4校時を自由に参観してもらった。いろいろな授業を参観でき、授業に参加する場もあってよかった。また、授業時間以外の休み時間や給食準備の時間などの様子も見ることができて、学校での児童の様子がよく分かったなどの声が多く聞かれた。	地域住民 保護者 祖父母等	11月1日	
金光町立金光竹小学校	保護者IT講習会	本校では、本年度20台のパソコンを導入し、パソコン教室が完備した。児童たちは授業等で嬉々として利用しているが、保護者からも講習会の実施の要望が強かった。そこで、パソコンの使い方やインターネットのやり方、メールの送受信の仕方などについて、専門家を招いての講習会を実施した。はじめは四苦八苦していたが、すぐに上達し、メールで意見交換するなど、休憩も取らずに熱心に研修した。子どもの話にはついていけるようになったかな等の感想を持たれ好評であった。	保護者	11月5日	
金光町立金光小学校	歩け歩け大会	保護者、地域住民の協力のもと、親子・子ども同士、ウオーラリーをして町内を歩いたり、レクリエーション等をした中、懇親を深め、共に地域の子どもの育てる気運を高めた。	保護者 地域住民 児童・幼児	11月25日	・日曜参観日
金光町立金光吉備小学校	研究発表会	教職員、教育関係者のみならず地域住民や保護者にも公開授業及び研究内容等についての全体会への参加を呼びかけ、本校の教育活動についての理解を深めてもらった。第3学年の公開授業に、地域住民がボランティアティーチャーとして参加し、「地域の昔からの知恵」について教えていただいた。PTA委員約40名の協力を得た。	保護者 地域住民 教職員 教育関係者	11月2日	
鴨方町立鴨方東小学校	総合的な学習の取り組み	総合的な学習で、外部ティーチャーを迎えて子どもたちと共に学ぶ場を設定した。5年生は、学年別保護者参観日の日、「川探険」のテーマの一環として、自然保護の観点から、鴨方町の野生植物について専門家を招き児童保護者共に学習した。3年生は、「鴨山へのぼろう」のテーマの一環として、地方振興局の方を招き、森林保護の話聞いて自分たちの活動を振り返った。	5年生児童・保護者 3年生児童	11月6日～11月8日	・鴨方中学生オープンスクール参加 ・鴨方町ふれあい音楽会参加 ・鴨方町総合文化祭作品出品鑑賞
鴨方町立鴨方西小学校	ふるさとふれあい祭り	地域の産業であるうどんを作る体験を通して、ふるさとへの愛着心を育てることをねらいとし、地域の方々を招待して実施した。当日は好天に恵まれ児童一人ひとりが作った凧をつないだ連凧を運動場にあげ、楽しい雰囲気を作った。また、1・2年生は昔の遊び、3年生は昔のくらし、4年生はうどん料理、5年生はうどん屋さん、6年生はフリーマーケットの活動を地域のボランティアや保護者の方々の協力をいただきながら行い、交流を深めた。	児童 保護者 地域住民 ボランティア	10月31日	・学芸会 ・おかやま子ども夢づくりサミット
鴨方町立六条院	学習発表会	全校がクラスごとに各教室で学習の成果を発表	児童	11月20日	・草取り集会

小学校		表した。それぞれのクラスが創意工夫を凝らして、一人ひとりのよさや頑張りなどを見ていただいた。各教科や総合的な学習など、幅広い分野での発表を行った。全校で統一しているのは、各クラス歌を歌うということである。	保護者		
寄島町立寄島小学校	オープンスクールデー	保護者だけでなく、広く地域の方々に学校を公開し、施設面だけでなく、児童の姿を見ていただき、学校を身近に考えていただく機会とした。日頃から総合的な学習だけでなく、生活科や社会科等の教科学習においてボランティアティーチャーとして、数多くの地域の方にお世話になっている。その御支援に感謝すると共に本校の教育をよりご理解いただけるように配慮した。保護者以外に100名以上の参加があり、コンピューター利用やAETによる英会話の学習などを提案することができた。	地域住民 保護者	11月6日 ～11月7日	・マリンフェスティバル
矢掛町立美川小学校	収穫祭	例年実施している収穫祭の日を学校開放日として全戸へチラシを配布したり、「美川の子どもを守り育てる会」の会員に誘っていただいたりして、多くの方々の参観を得た。当日は、子どもと一緒にゲームやお店回りをしたり大学いもとおにぎりを食べたりして楽しくふれあうことができた。また、学校内や校長室を開放し、地域の人たち同士の交流の場にもなった。	保護者 地域住民	11月1日	
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
矢掛町立矢掛小学校	オープン参観日	両日とも1日中授業を公開し、平素の児童の様子を保護者や地域の方々に参観していただいた。特に祖父母の参観が多く児童も温かい声かえをしてもらい喜んでた。また、休憩時間に運動場で一緒に遊んでもらったり、そうじの時間をみてもらったりして、ふだんの子どもたちの様子がわかりとても参考になったという意見が多かった。さらに、全学年の授業の様子を参観することができ、とても参考になったという意見が多く聞かれた。	保護者 地域住民	11月1～2日	・作品展示
矢掛町立三谷小学校	フリー参観日	始業時刻から6校時終わりまで1日間、地区住民や保護者に学校を開放し授業だけでなく子ども一日の暮らしや施設を自由に見ていただいた。英語助手による訪問授業、三谷地区老人クラブの方に竹ぼうきの作り方を教えてもらいながら一緒に作るふれあい活動、高齢者やボランティアティーチャーの方に来ていただいた総合的な学習の時間や社会科の授業等特色ある教育活動を実施した。	地域住民 保護者	11月6日	
矢掛町立山田小学校	ふれあい参観日 学校長講演会	1・2校時を使って上学年と下学年に分かれ、親子あるいは三世代のふれあいに重点をおいたゲームやスポーツを行った。父母や祖父母を伴っての参加も多くにぎやかで楽しいふれあい参観日となった。3校時には学校長が講師となり、「子どもたちとともに」という演題で人権・同和教育及び子育てについての講演を行った。校長の願いや子どもたちへの思いを伝える機会として有意義であった。	保護者 祖父母	11月17日	・人権同和教育 研究発表会 ・山田小祭り
矢掛町立川面小学校	おいDAY!!川面小学校	授業公開だけでなく、休憩時間、給食時間、清掃時間の児童の様子も参観していただくことをねらいとしてフリー参観日を実施した。	地域住民	11月12日	・おかやま教育の 日看板設置 ・フリー参観日 ・お知らせ配布
矢掛町立中川小学校	子ども祭り	児童会は代表委員会で、PTAは役員会で話し合い、学校・PTA共催で行った。当日は、3年生以上の学年とPTAが店を出した。保護者や地域の人、卒業生、保育園児など大勢の人が大雨にもかかわらず来校し、ゲームや店のバザーなどを楽しみ、例年になく盛り上がりを見せた。計画のときからC・P・T共に考えていくことで、地域の学校あるいは地域の児童として大いに関心が持つことができ、意義深かった。	児童 教職員 保護者 地域住民 保育園児 卒業生	11月3日	
矢掛町立小田小学校	青空校長室	地域の人や保護者と、学校運営、学校評価(中間)等について意見を聞いたり、話し合ったりした。	地域住民 保護者	11月1日 ～11月7日	・学校評議員会 ・授業公開
美星町立美星小学校	学校開放	学校開放日を設定し、日程や内容を知らせるとともに、朝の会から帰りの会までいつでも参観できる授業公開を行った。	地域住民 保護者	11月5日 ～11月7日	・星を見る会 ・統合30周年 記念式 ・授業公開

芳井町立芳井小学校	観劇会	優れた芸術に接することにより、芸術に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うというねらいで、劇団「め組」を招き、本校体育館において、幼稚園、1～3年生を対象として「泣いた赤おに」を、4～6年生を対象として「走れメロス」を鑑賞した。なお、保護者にも案内を出し参加してもらった。内容はとても感動的であり、11月18日の学芸会に向けての練習に大変参考になった。	児童 園児 保護者 教職員	11月8日	・三世代大運動会
芳井町立川相小学校	親子コーラスを楽しもう	11月25日の川相学区文化祭で、児童・生徒・保護者・教職員がコーラスを発表する。それに向けて、学校の音楽室・体育館を開放し練習した。学校・PTAが一体となって教育に取り組んでいる姿を地域住民に見てもらうことによって教育週間の趣旨を理解してもらった。	児童 保護者 教職員	11月13、21、23日	
芳井町立明治小学校	学校開放日	芳井町明治地区全戸に、開催案内チラシを配布し、保護者の方だけでなく、地域の方々に学校にお出でいただいた。各クラスでは、生活科・総合的な学習の時間と教科の公開授業を行った。ボランティアティーチャーとして栄養改善委員の皆さんに収穫したサツマイモの調理方法をお教えいただき、実習後会食を行った。また、染色に秀でた技量をお持ちの方にケナフを使っての染色をお教えいただいた。併せて、本年度整備されたパソコンを使っての授業も公開した。	地域住民 保護者 教育委員 社会教育団体 代表者	11月2日	・スクールコンサート ・教育講演会
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施期間	その他事業
芳井町立共和小学校	記念講演会	井原やすらぎセンター所長鳥越知恵子先生をお招きし、「子育てに思うこと」と題し、講演会を行った。	幼稚園 小学校のPTA	10月31日	・オープン参観日
真備町立川辺小学校	三世代ふれあい集会	経験豊かな地域の人々に学ぶ活動を通して心の交流を図ること。また、高齢者を中心とする異世代間交流を促進し、地域の教育力向上と住民意識の交流を図ることを目的とし行われた。	児童 保護者 地域住民 教職員	11月17日	
真備町立岡田小学校	地区民交流集会	地区内のいろいろな世代の人たちとの活動を通してふれあい、地域の一員であるという意識がもてるようにという目的で行われた。昔から伝わる遊びを高齢者の方を中心に伝承していただいたり、児童が創意工夫した「子どもの出店」を出したりして、しっかり交流がもてた。	児童 保護者 地域住民	10月28日	
真備町立呉妹小学校	学校公開	学校を1日公開し、保護者、地域住民に様々な活動を見てもらった。午後からは、呉妹幼稚園児とその保護者も加えて演劇鑑賞会を行った。	児童 園児 保護者 地域住民	11月5日	